



有効なASパス違反 (Valid AS Path Violation)

- [有効なASパス違反 \(Valid AS Path Violation\)](#) (1 ページ)

有効なASパス違反 (Valid AS Path Violation)

このアラームは、プレフィックスアドバタイズメント AS パスが指定された ASN パターンと一致しない場合に検出します。

Crosswork Network Insights は、設定された**有効な AS パスパターン**を、アドバタイズされたプレフィックスの AS パスと比較します。ASN パターンは、スペースで区切った AS 番号を順に並べた予測されるシーケンスであり、107 3462 109 のように発信元 AS で終わります。演算子を使用して複雑なパターンを表現できます。パターンが一致しない場合は、Crosswork Network Insights はアラームをトリガーしてアクティブにします。



- (注) 問題にすぐに対処できるように、問題 (ルート情報の漏えい、または何らかのタイプの設定不備) を起こしている可能性があるピアを知っておくと役立ちます。[マイピア (My Peers)] ルールは、特定の Crosswork Cloud サブスクリプションでこのアラームに使用できます。 [c_subscription-plan-options.xml](#) [マイピア (My Peers)] オプションは、ピアからの BGP 更新のみに従いますが、[すべてのピア (All Peers)] はピアおよびグローバルピアからの BGP 更新に従います。 [ピアの追加](#) このオプションを設定するには、 [Crosswork Cloud Network Insights ポリシーの追加](#)、

パターンの例 : [0-]* 806 * 200

- 有効な AS パス : 1900 1731 806 100 200
- 違反 AS パス : 1900 1731 807 100 200
- 違反 AS パス : 1900 1731 806 150 100 200

考えられる検出される問題

このアラームは、潜在的なMITM攻撃または遅延の低下を示す予期しないBGP ASパスの変更を検出します。

関連するアラームルールの設定

このアラームルールをプレフィックスポリシー設定に追加する場合は、次のオプションを設定する必要があります ([外部ルーティング分析 (External Routing Analysis)] > [設定 (Configure)] > [ポリシー (Policies)] > [ポリシーの追加 (Add Policy)] > [プレフィックスポリシー (Prefix Policy)] > [ルールの追加 (Add Rule)] > [有効なASパス違反 (Valid AS Path Violation)])。

- [しきい値](#)

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。